

稲作だより

第8号【平坦部】

令和8年7月1日発行
やまがた温暖化対応米づくり日本一運動
西村山農業技術普及課
TEL: 0237-86-8301

**茎数は過剰気味！中干しをしていない圃場は直ちに実施！
出穂は平年並み～やや早まる見込み！遅れずに穂肥を！**

管内の生育状況（6月30日時点）

普及課の作柄診断圃では、生育量は概ね平年並みに確保されています。
また、管内では、茎数が増え葉色の濃い圃場が多く見られます。

品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (寒河江市高屋)	本年	47.3	670	9.8	42.9
	平年	52.3	715	9.7	43.5
	平年比・差	90 (短い)	94 (少ない)	+0.1 (並み)	-0.6 (並み)
つや姫 (寒河江市高屋)	本年	42.8	656	9.4	41.2
	平年	50.2	605	9.6	40.5
	平年比・差	85 (短い)	108 (多い)	-0.2 (並み)	+0.7 (並み)
雪若丸 (河北町溝延)	本年	37.7	613	9.6	45.6
	平年	43.6	696	10.0	42.2
	平年比・差	86 (短い)	88 (少ない)	-0.4 (やや少ない)	+3.4 (濃い)

※移植日は「はえぬき」5/17、「つや姫」5/19、「雪若丸」5/17

- ・中干し、作溝を行っていない圃場は直ちに行い、暑い夏に備えましょう。

本田管理のポイント

1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5～1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米粗タンパク質含有率が高まることを防ぐために、遅れずに追肥を行いましょう。

品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 6月30日普及課調べ

地域・品種	移植日	出穂期 (予想) ※	出穂 30日前	出穂 25日前	出穂 20日前
平坦	はえぬき	5月17日	8月1日	7月7日 1.0～1.5kg	—
	雪若丸	5月17日	8月2日	7月8日 1.0～1.5kg	—
	つや姫	5月14日	8月5日	7月6日 1.0～1.5kg	—

※「やまがた米づくりナビ」作業適期カレンダーによる予測値を使用。移植日+移植時の葉齢から出穂期及び穂肥適期を診断。

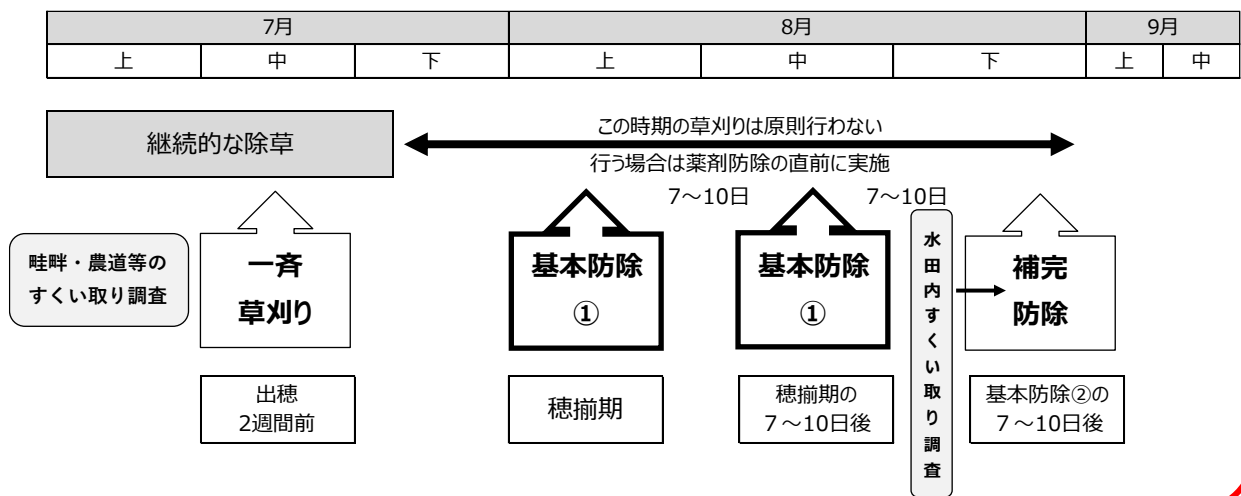
2 中干し後の水管理

- ・中干し終了後は、走り水で**飽水管理**(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水(2日湛水、2日落水)**に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

3 斑点米カメムシ類対策

- ・斑点米カメムシ類の発生は平年より「**多い**」状況です(病害虫防除所)。
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう。
- ・地域ぐるみの一斉防除で、カメムシの被害防止を図りましょう！！

図1 斑点米カメムシ類の防除対策



4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう。
- ・育苗箱施用薬剤の持続効果は7月上旬頃までです。7月中旬以降は早めに予防剤を散布しましょう。
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう！

止葉に発生した葉いもち病斑



「やまがた米づくりナビ」を活用しよう！



※ID、パスワード、使用方法は農業技術普及課までお問合せください

「生育診断マップ」で効率的・効果的に診断！
 「つや姫」「はえぬき」「雪若丸」の3品種に対応！



専用 HPへアクセス



稲作だよりをLINEで発信しています